

9月の行事

日	月	火	水	木	金	土
					1 始業式 11:30 降園	2月組英語 平常保育 14:30 降園
4 	5 集金日 ともしび会費・ アルバム(月組)	6	7 園庭開放	8	9 月組英語	10 休園
11 	12	13	14 ぴょんぴょん らんど	15 月組英語	16	17 休園
18 	19 敬老の日	20	21 園庭開放 月組体育	22 お誕生日会 9月生まれの お友だち正装	23 秋分の日	24 休園
25 	26 月組体育	27	28 園庭開放	29	30	

夏祭り収益は、40,971円、6月の廃品回収の収益は、4,280円でした。

運動会テント代、発表会会場費となります。ご協力ありがとうございました。

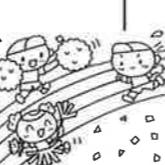
9月のお誕生日



- ・ティッシュ1箱・雑巾1枚をおもたせください
- ・生活の記録をご提出ください

10月の行事

- 1日(土) 運動会(月組星組)
- 2日(日) 運動会予備日
- 3日(月) 運動会代休
- 4日(火) 衣替え
- 7日(金) 廃品回収
- 12日(水) ぴょんぴょんらんど
- 13日(木) ミニ運動会(花組)
- 18日(火) 幼年消防交流会(月組)
- 20日(木) 年長バス遠足(月組)
- 21日(金) お誕生日会



※新型コロナウイルスの感染状況
によって、行事が中止または延期に
なる場合があります。



えんだより

しんじゅようちえん 73-1523

親鸞聖人は、お手紙の中で、「世のなか安穏なれ、仏法ひろまれ」と思われるのがよいと

穩やかでない集まりがあつた時、私たちは何を考えるでしょう。おそらく、「あの人さえいなかつたら」と、和を乱している人を排除しようと思うのではないでしようか。稳やかな集まりにする為に、邪魔者を排除する。普通のようで、何かおかしい気もします。

今月のことば

世のなか

安穏なれ

仏法

(親鸞聖人)

ひろまれ

思います」と述べておられます。その前提として、「自らの往生が間違いないと思う人は」という言葉が添えられています。「自らの往生が間違いないと思う人」とは、「自らの生きる方向が、淨土(すべてのものが光り輝く世界)に定まっている人」と受け取つたらいいと思います。

生きる方向が、すべてのものが光り輝く世界(淨土)に定まつていない人が、安穏な世界を願うと、「安穏な世界にする為に、邪魔者は消せ」という発想になつてしまふこともあります。お互いにとつて都合の悪いものを、排除しようという方向には、安穏な世界は開けてきません。

私たちは、常に、自分にとつて都合のいい人が悪い人か、敵か味方か、という見方をしてしまつていながら、そのことに気づいていません。「世のなか安穏なれ」の後に、「仏法ひろまれ」という言葉があるのは、仏法がひろまるることによって、自己中心にしか見ることの出来ない愚かさに、気づかれることが大切だということを、示すものだと思います。仏さまのみ教えによつて、お淨土へ導かれる中で、「世のなか安穏なれ 仏法ひろまれ」と願いながら生きていく。そこに、世の中が安穏になる方向が、見えてくるのではないでしょう。

合掌